



深川東京 モダン館だより

大正 7 年 (1918) 7 月 23 日、富山県魚津町 (現魚津市) から全国的に広がった米騒動は、当時の国内を震撼させる出来事でした。政府は、この騒動を受けて、大正 10 年に米穀法を公布・施行するとともに、政府の米穀貯蔵庫建設を計画します。この時に誕生したのが、塩浜にあった深川政府倉庫です。この倉庫は、平成 22 年 (2010) に廃止となり、現在は跡地利用を模索しているところのようです。政府が東京深川に政府倉庫を設置する理由としては、隅田川東岸には多くの米穀商人が事務所や倉庫を構えていたことが挙げられます。明治 19 年 (1886) には東京廻米問屋市場 (のち東京米穀取引所) が設置され、深川は東京における米穀集荷の拠点であったのです。現在でも、佐賀町周辺を歩いてみると、米穀や食糧に関連する会社が点在しており、その歴史を感じさせてくれます。

ちなみに、モダン館 1 階中央にある「モダン館掲示板」は、コルクボードでなく「もみがら」を圧縮したものが使用されています。これは「米どころ」秋田県の建設会社が、稲刈り後に出る「もみがら」の有効利用を図るために開発されたものです。それまでであれば、焼却するしかなかった「もみがら」に新たな命を吹き込んでリサイクルするというのは日本人独特の発想ではないでしょうか。いよいよ夏本番、まちあるきには厳しい季節になってきますが、是非モダン館で一休みして行って下さい。

もみがらエコボード→



7 月のカレンダー 催し物の詳細は 2 面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
1 休館日	2	3	4	5	6	7
8 休館日	9	10 ★	11 ★	12 ★	13★ ベーゴマ道場	14 ★
15 ★	16 休館日	17 ★	18 ★	19 おきがる講座	20 モダンな食堂	21 モダンな食堂
22 休館日	23 おきがる講座	24 ★	25 ★	26 おきがる講座	27 圓橘の会	28 講演会
29 休館日	30	31				

★喫茶にちようの営業日 (変更になる場合があります)

開館時間 10:00-18:00 (金・土曜日は 19 時まで)

7月の催し

第312回 圓橘の会 共催

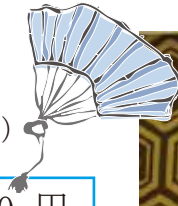
7月27日(土) 15時～ (開場14時半)

出演 三遊亭圓橘・橘也

演目 圓朝三大怪談噺の一つ

一、怪談乳房榎 一 重信殺し 一

予約2,000円
当日2,500円



※お申込みはお電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.comまで

モダンに親しむ講演会 主催 越中島と天皇の「記憶」

現在も相生橋のたもとに立つ「明治天皇聖蹟碑」が作られた背景を、様々なエピソードを交えながら紹介します。

7月28日(日) 14時～16時 (開場13時半)

講師 中村崇高 (東洋大学)

料金：1,000円



※お申込みはお電話 03-5639-1776 または info@fukagawatokyo.comまで



モダンな食堂へようこそ 主催

7月20日(土)・21日(日) 11時半～16時

国登録有形文化財建造物に登録された「モダン」な食堂で、大正・昭和のカフェメニューの再現レシピをお楽しみください。

豚肉のトマト焼ほか (コーヒー又は紅茶付)

1,000円 ※各日限定25食

(各日・なくなり次第終了となります。ご予約は承っておりません)

ベーゴマ道場 共催

7月13日(土) 14時～16時

昔懐かしい遊びのベーゴマに触って童心に返ってみませんか？お子さんとぜひ遊びに来てください。

場所 深川東京モダン館1階
参加無料 共催：下町探偵団



おきがる講座 主催 コーヒーを飲みながら江東区や世界の歴史についてお話しします。

Salon de 深川がわ 講師 龍澤 潤(深川東京モダン館)

7月19日(金) 14時～15時半

内容 「相生橋と中の島公園」

7月23日(火) 14時～15時半

内容 「越中島の成立と東京海洋大学」(再)

※(再)は昨年度講座のアンコールです



Salon de モダン 講師 渡辺 賢一郎(深川東京モダン館)

7月26日(金) 14時～15時半

内容 「世界史を学び直そう～病気からみた世界史」

いずれも 料金 各回500円(1ドリンクつき)

申込 当日館にお越しください

モダン館ボランティアガイドだより⑫

震災復興事業で建てられた親柱を大切に



モダン館便りが創刊されて、早いもので一年になります。私事ですが、7月は私の誕生月です。あと一步で80です。若い人達の足を引っぱることのないよう、心がけて参りたいと思います。

話は変わりますが、先日、浅草の聖天様から三ノ輪の浄閑寺まで、山谷堀公園の桜並木を歩きました。江戸時代、大川（隅田川）から船で吉原の通う山谷堀であったところを、埋立てられて現在公園に整備されたものです。関東大震災の時はまだ堀であった為、橋が9ヶ所かけられましたが、現在は親柱だけが残されています。その内、イ：地方橋、ロ：紙洗橋、ハ：山谷堀橋、の3ヶ所の親柱に「帝都復興事業トシテ新設（改築）シタルモノナリ」と記されており、起工が昭和4年4月～7月、竣工が同年8月～9月、工費がそれぞれイ：二万四百円、ロ：一万二千元、ハ：一万九千四百円、東京市、と表示されています。



山谷堀橋親柱

そこで、江東区内のものを2～3ヶ所見て廻りましたが、残念ながら親柱そのものに記載のあるものはありませんでした。すでに埋立てられて親柱だけが残っている「上ノ橋」には全く読めない説明板と、「和倉橋」の立派な説明板があります。その後整備されて橋も親柱も全く姿を消してしまったものもあります。



亀久橋と親柱

しかし、近年になって橋の改修が行われたものの中にも、親柱に震災復興当時のそれを用いているものがあります。その一つがステンドグラスのある亀久橋の親柱です。江東区には震災復興事業当時の趣のある親柱が残っているのです。これ以上消えることのないよう保存すると同時に、現場に「震災復興事業トシテ新築（改築）シタルモノナリ」と云う立派なものでもよろしいので、説明がほしいものです。



(文 江東区文化観光ガイド 常澤 愛子)

深川東京モダン館では、江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っております。 ※諸事情によりガイド不在の場合がございます。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

販売物

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『まちあるき観光ガイド』『おさんぼ案内帖』（各100円）
- ・『江東区の文化財』（各500円）
- ・江東区の名所を描いた絵はがき（各種1枚100円 セット割引あり）
- ・その他、Tシャツ、てぬぐい、江戸切子など。

喫茶にちよう

深川東京モダン館2Fで不定期に営業している喫茶店です。美味しいコーヒーと米粉スイーツ、そしてきまぐれカレーランチをご用意して皆様のご来店をお待ちしております。

※<http://nichiyou.net/wp/>

営業時間：11時半～17時
メニュー

- ・にちよう珈琲 300円
- ・にちよう紅茶 300円
- ・カレーランチ 700円～
- ・カレーセット 900円～

百圓珈琲

深川東京モダン館 1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております（「喫茶にちよう」の営業日のうち土日のをぞく）。ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」、そして「ひやし」の3種類をご用意しております。まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。

開館日および開館時間

10：00-18：00（金・土曜日は19時まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）

「深川東京モダン館だより」第13号（平成25年6月28日）

発行 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

